

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施市町村名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
062073_上山市	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	市内の小学校教員の1%超が、月60時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	・学びの多様な学校を除く市内小中学校7校に地域コーディネーター3名を配置してカバーする。全員を年間200日以上配置する。 ・地域コーディネーターは学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図る。	・学びの多様な学校を除く市内小中学校7校に地域コーディネーターを3名配置。全員を年間200日以上配置し、常駐化する。 ・常駐する地域コーディネーターは学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図る。	学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	月60時間以上の時間外勤務を行う小学校教員の割合	1	%	0		